
国際貿易論①

講師：田中鮎夢（青山学院大学准教授）

I. 時間（曜日・時限）

- 第1回 5月12日（月）6限（15：20～16：10）
- 第2回 5月12日（月）7限（16：20～17：10）
- 第3回 5月13日（火）6限（15：20～16：10）
- 第4回 5月13日（火）7限（16：20～17：10）
- 第5回 5月19日（月）6限（15：20～16：10）
- 第6回 5月19日（月）7限（16：20～17：10）
- 第7回 5月20日（火）6限（15：20～16：10）
- 第8回 5月20日（火）7限（16：20～17：10）

II. 成績評価

試験によります。ただし、講義中の質疑応答等により加点を行います。

III. 講義概要・講義目的

講義概要

現代のグローバル経済について経済学の視点から講義し、国際貿易論の考え方を解説します。伝統的貿易理論（リカード・モデル、ヘクシャー＝オリーン・モデル）、新々貿易理論、貿易政策論といった標準的な内容をカバーします。

講義目的

経済学の視点から現代のグローバル化を理解できるようになることを目標とします。

IV. 講義計画・講義内容

概ね教科書に沿って講義します。状況に応じて、内容や進度を変更します。

- 第1回 序章 グローバル化とは
- 第2回 3章 企業のグローバル化
- 第3回 4章 技術が貿易を決める：リカード・モデル
- 第4回 5章 生産要素が貿易を決める：要素比率理論
- 第5回 7章 新・新貿易理論（前提として新貿易理論も概説）
- 第6回 8章 貿易政策（基礎編）
- 第7回 11章 グローバル化と格差
- 第8回 重力方程式

V. 教科書

伊藤萬里・田中鮎夢（2023）『現実からまなぶ国際経済学』（有斐閣）

VI. 参考文献

田中鮎夢 (2015) 『新々貿易理論とは何か：企業の異質性と21世紀の国際経済』（ミネルヴァ書房）

※その他、教科書巻末に文献紹介があります。

VII. 補足事項（受講の心構えなど）

- ・ 時間の制約でスライド・教科書の全てを解説できない場合がありますので、事前事後にスライド・教科書に目を通してください。
- ・ 講義はなるべく対話形式で行い、講義時間内に質疑応答の時間を設けますので、質問は極力講義時間内に行ってください。
- ・ メールでの問い合わせへの返答には1週間程度要します。

E-mail : ayumu@aoyamagakuin.jp (平日9-17時)

- ・ 欠席した場合は、講義資料・録画で自習するようにして下さい。
- ・ さらに詳しい概要については教科書をご覧ください。

<https://www.yuhikaku.co.jp/books/detail/9784641200012>

- ・ 教員のホームページに講義資料（スライド・データ等）を公開予定です。

<https://github.com/ayumu-tanaka>